

ジェラルド・グリNSTAイン
デルタ航空 CEO

2004年1月1日にデルタ航空 CEO に就任。1987年以來同社取締役会の役員を務め 1997年8月から1999年10月まで代表権のない会長として在任し 1999年から同取締役会議長を務める。

グリNSTAインは 1985年にバーリントンノーザン社(BNI)の役員会に選任され、その後 1987年に同役員会副会長、1989年社長兼 CEO、1990年会長、社長兼 CEO、1991年には会長兼 CEO 職を務め、その間に米国最大の鉄道を建設したサンタフェパシフィック社の買収を統括。1995年には BNI の会長兼 CEO 職を退き 1999年から2002年11月までアジレント・テクノロジーの代表権のない会長職を務め、現在 71 歳。

BNI 社以前には 1984年から 1985年ウエスタン航空の社長兼 COO 職に就き、1985年から 1987年3月、同社がデルタ航空と合併するまでの間、CEO 職を務める。

1969年から 1983年シアトルのプレストン、ソーグリムソン、エリス&ホールマン弁護士事務所のパートナーであり、米国内閣商業委員会の主席顧問、商船ならびに商業交通副委員会顧問、ウォーレン G. マグナンソン米国内閣議員の行政アシスタント等の経験を有す。

現在も PACCAR 社、プリンクス社、ヴァンス社の取締役役員会に名を連ねる。

シアトル出身。エール大学を 1954年、ハーバード大学法学部を 1957年にそれぞれ卒業。家族は妻リンと4人の子供。